



社協 なかはら

SHAKYOU NAKAHARA

もくじ

社会福祉協議会について …… 1面	ボランティア銀行なかはらのご案内 …… 4面
シリーズ「中原区内ではこんな活動しています」… 2面	表彰の報告 …… 4面
賛助会費のご報告 …… 3面	ありがとう温かい心 …… 4面
共同募金の実績のご報告 …… 3面	福祉用具リサイクル情報 …… 4面

※紙面上では「社会福祉協議会」を「社協」と略して表記している箇所があります。

発行所 川崎市中原区社会福祉協議会
 川崎市中原区今井上町1-34
 和田ビル1階 福祉パルなかはら
 TEL 722-5500 FAX 711-1260
 発行人 青木 英光
 編者 社協なかはら編集委員会

『社会福祉協議会』ってどんなところ？

社会福祉協議会 (略称は社協) とは

社会福祉法に基づき設置されている地域福祉の推進を図る非営利の民間団体です。こどもから高齢者、障害のある人まですべての人が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりを目指しています。

川崎市では、2020年に川崎市社会福祉協議会と市内7区の社会福祉協議会が法人合併し、連携して福祉のまちづくりを進めています。

主にどんな活動しているの

地域福祉を推進する！

- ◆ 地区社会福祉協議会の活動を支援
 - ◆ 高齢者のいきがづくり (いこいの家でのボッチャ体験)
 - ◆ 福祉関係団体への助成・支援
 - ◆ 会員の連携・情報共有による地域包括ケアシステム^{*}の推進
- ※誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせることができる地域を目指すシステム



福祉の学びを広げる！

- ◆ ボランティア活動の推進 (車いすボランティア養成講座)
- ◆ 福祉教育 (小学校での福祉を知るための講話)
- ◆ チャレボラ (学生を対象としたボランティア体験学習)
- ◆ 広報紙・情報紙の発行
- ◆ 福祉用具の貸出し
- ◆ 福祉まつりの開催



中原 パルるん

地域で暮らす人を支える！

- ◆ 訪問介護支援事業所 (ケアプラン作成、ヘルパー派遣)
- ◆ あんしんセンター (金銭管理の支援・成年後見)
- ◆ 生活福祉資金の貸付

中原区社会福祉協議会

中原区の福祉に関わる住民組織、ボランティア、福祉関係機関等が集まり組織されています。様々な立場の団体が集まり力を合わせることで「だれもが安心して笑顔で暮らせる中原区」の実現を目指しています。

地域のために何かしてみたい方や、生活で不安や困りごとをお持ちの方など、お気軽にご相談ください。

その他、詳しい事業内容は中原区社協HPからご覧いただけます。



この機関紙は共同募金の配分金などを財源に発行しています。



中原区内ではこんな活動しています!

このシリーズ企画では、中原区内で活動しているこども食堂や食糧支援の活動について、紹介をしていきます。



ひらま子ども食堂

自宅でこども食堂を始めたのは、7年前。コロナ禍もあり、昨年から広い町内会館で土曜無料ランチとして、地域の人々に



見守られながら、こどもが喜ぶ料理を工夫しています。2月には平間小学校の児童達とSDGsの活動で、一緒にカレーを作りました。食後も、折紙や工作、オセロやかるたなどで時間一杯遊びます。

対 象：小学生以下

利用料：小学生以下 無料 付添いの大人300円

場 所：上平間第3町内会館（上平間1700-305）

日 時：毎月第2土曜日 12：00～14：00

問合せ：山本 TEL：090-8056-6908

吉田 TEL：090-9297-2501

どり～むキッチン

料理好きな主婦が集まり、2022年6月から活動しています。野菜をたくさん取り入れた手作りのお食事をみんなで楽しめ



めます。食事を通して、地域のこどもたちの成長を見守り、サポートできればと思います。こどもたちが気楽に来られる場所として、また、親子でも参加OKです。

対 象：小学生以下、付添いの大人

利用料：小学生以下100円 大人300円

場 所：ひらまの里地域交流室（上平間611-1）

日 時：毎月第3土曜日 12：00～14：00 または

毎月第3水曜日 16：00～18：00

問合せ：渡邊 TEL：090-4375-7099

ホッとカフェ

地域の方が安心して集うことのできるあなたの“居場所”です。温かいご飯をお腹いっぱい食べることができます。しょくじ・じかん・おもいを共に分かち合いましょう。ぜひお待ちしております。



対 象：どなたでも

利用料：無料

場 所：ホッとスペース中原（下小田中1-19-21）

日 時：毎月第2火曜日 食事会 18：00～19：00

毎月第3日曜日 フードパントリー 12：15～13：15

親子ひろば 12：15～13：45

問合せ：ホッとスペース中原

林/伊藤 TEL：044-777-7599

みんなのこはるびより食堂

みんなのこはるびより食堂は、お弁当や生活用品などをお渡しする形で開催しています。“お祭りのように明るく賑やかに”を心が



かけ、みなさまとの交流を大切に考え行っております。お気軽にお越しください。

対 象：どなたでも

利用料：無料

場 所：デイサービスこはるびより

（宮内2-15-16 ガーデン桜1階）

日 時：毎月第4日曜日 12：00～13：00

問合せ：神山 TEL：044-982-9177

上記こども食堂、その他のこども食堂への寄付を行いたい方や、新しくこども食堂を始めてみたい方は、中原区社協（TEL 722-5500）までご連絡ください。

令和4年度 賛助会費のご報告 (令和5年2月28日現在)

多くの皆さまのご協力ありがとうございました!

賛助会員 1,619名 (町会、福祉団体等含む)

賛助会費 総額 3,672,000円



今年度は7月～9月を「賛助会員加入運動強化月間」とし、賛助会員を募集いたしました。

〈賛助会費の使途〉

地区社協の活動財源として

2,566,200円

区内5地区社会福祉協議会の活動のため、総額の約70%を配分しています。

子育て支援のために

50,000円

区内の子育て家庭の支援と交流を図るため、各種講座等を開催しています。

地域福祉活動のために

650,000円

区社協事業の運営や、区民へ貸出しを行う車いすの整備・修理を行っています。

ボランティア活動推進のために

200,000円

ボランティアセンターの運営やボランティア講座、運営委員会の開催をしています。

福祉教育推進のために

56,000円

学校での福祉授業への協力や、学校・企業・団体が行う福祉体験に伴う機材の購入・整備を行っています。

賛助会費募集の財源として

149,800円

組織運営及び事業活動を推進するため、資材を購入して賛助会員の募集を行っています。

令和4年度 共同募金の実績のご報告

今年度も共同募金事業へのご協力ありがとうございました。

募金は神奈川県共同募金会で配分審査を行い、下記のような事業へ役立てられています。

【赤い羽根共同募金】

- ①民間社会福祉施設・更生保護施設等の設備・修繕費など
- ②高齢者及び障害者の家事介護・配食・送迎サービスを実施する非営利型在宅福祉サービス団体の活動費
- ③障害者地域作業所や生活ホーム等の整備・修繕費など
- ④ボランティア育成、民間福祉活動の支援
- ⑤区・地区社会福祉協議会の事業費

【年末たすけあい募金】

- ①高齢者世帯、障害者世帯、ひとり親世帯などへの見舞金(要介護度、障害等級などの該当要件があります)
令和4年度見舞金配布実績 743件 (配布金額: 5,000円)
- ②区・地区社会福祉協議会の事業費

共同募金 23,384,819円

※令和5年2月28日現在

区分	募金説明	赤い羽根共同募金	年末たすけあい募金
戸別募金	自治会・町内会や民生委員の協力で、募金ボランティアが各家庭を訪問していただいた寄付金	11,327,351円	9,303,983円
法人募金	企業や法人を中心に、ダイレクトメール方式や訪問などを行ない、いただいた寄付金	409,600円	
街頭募金	駅前やデパート・スーパーマーケットの入口などで、いただいた寄付金	387,811円	—
学校募金	区内小・中学校、高等学校から協力していただいた寄付金	431,227円	—
職域募金	会社・施設などの社員・職員からいただいた寄付金	528,587円	—
イベント募金	川崎フロンターレとの協働により試合会場でいただいた寄付金	489,964円	—
その他の募金	募金活動期間外に集まった寄付金・区内施設の募金箱や個人団体からいただいた寄付金	447,188円	59,108円
合計		14,021,728円	9,363,091円

この機関紙は共同募金の配分金などを財源に発行しています。

インフォメーション

令和5年度 ボランティア銀行なかはら福祉活動助成の申請団体を募集します。

この助成金は中原区内で福祉活動を行っている団体の育成・支援を目的に交付しています。団体活動の活性化にぜひお役立てください。

募集期間：令和5年4月10日(月)～5月31日(水)

申請書配布：令和5年4月3日(月)から

★申請書は中原区社協窓口またはホームページにて

〈申請にあたっての注意事項〉

- 申請書の他に、会則、会員名簿、決算・予算書、事業報告・計画書の提出が必要です。
- 会費等の自主財源のない団体、会員募集を行っていない団体は助成の対象になりません。
- 令和4年度に助成を受けた団体は、報告書を提出後に申請してください。
- 立ち上げ準備中の団体は、1回限り上限50,000円の助成申請ができます。

※助成額は運営委員会にて審査を行い、各団体へ5,000円～30,000円を交付します。

※助成金の交付は8月中旬を予定しています。

ボランティア銀行なかはらとは？

住民や企業から寄せられた寄付金品を福祉活動を行うボランティアグループ等の活動支援に役立てるシステムです。

寄付金品

ボランティア銀行なかはら

福祉活動を行う団体

笑顔あふれる
おたがいさまのまち！



助成団体の声！

【団体名】 日本語クラブ土曜の会

【活動内容】 毎週土曜日の14:00～15:30、地域に住む外国人に日本語支援、生活支援を行っています。勉強だけでなく、課外活動として工場見学やお花見、新年会、日本文化体験などを学習者と一緒にしています。興味のある方は、ぜひ見学にお越しください。

【助成金の使いみち】 福祉パルは会場使用無料ですが、他の会場は有料のため、助成金はすべて会議室使用料に充当しています。

【助成金額】 10,000円

【問合せ】 中原区社会福祉協議会

TEL：722-5500 FAX：711-1260 <http://www.nakaharaku-shakyo.jp>

令和4年度 表彰の報告 (敬称略)

全国社会福祉大会

◆全国社会福祉協議会会長表彰

- 民生委員・児童委員功労者
若桑 美子 (玉川)
仁上 勝之 (住吉第2)

◆厚生労働大臣表彰

- 民生委員・児童委員功労者
伊藤 孝子 (小杉第2)
向井 ふみじ (大戸第1)



※先着順のためご希望に添えない場合があります。
※問合せ後の連絡・引き取りは当事者同士で行っていただきます。

TEL 722-5500 FAX 711-1260

《問合せ》 中原区社会福祉協議会

◇子ども用車いす

ゆずってください

◇車いす(自走式・リクライニング式)

◇歩行器

◇浴室内いす ◇ポータブルトイレ

ゆずります

福祉用具リサイクル
中原区社協では、福祉用具をゆずりたい方と必要な方の橋渡しを行っています。

令和4年12月6日から令和5年3月5日までの「ボランティア銀行なかはら」への善意の寄付金品は次のとおりです。これらは地域の福祉関係団体や施設などへお贈りしています。

【寄付金】

- ・まるこブルーカフェ ボランティア
- ・イトーヨーカドー労働組合 武蔵小杉駅前支部
- ・イトーヨーカドー労働組合 武蔵小杉支部

【寄付品】

- ・ぐるーぶ、ももちゃん
- ・ポイスカウト川崎第22団 (敬称略)